

# きゅうしゅう

No.30

編集・発行 九州防衛局 総務部 福岡市博多区博多駅東2丁目10-7 福岡第2合同庁舎 TEL092-483-8811



由布市狭霧台（朝霧）



陸上自衛隊湯布院駐屯地



訓練展示

## 目次 CONTENTS

- 1 陸上自衛隊湯布院駐屯地紹介
- 2 自治体紹介～大分県由布市～
- 3 九州防衛局業務紹介
- 4 インフォメーション



九州防衛局 Kyushu Defense Bureau

<http://www.mod.go.jp/rdb/kyusyu/>



由布岳とななつ星列車



# 1 陸上自衛隊湯布院駐屯地紹介



西部方面特科隊長 兼 湯布院駐屯地司令  
1等陸佐 三宅 優 (みやけ まさる)

九州防衛局広報誌「きゅしゅう」の読者の皆様、こんにちは。西部方面特科隊長兼ねて湯布院駐屯地司令の三宅です。

湯布院駐屯地は、旧軍の施設跡地ではなく地元の誘致活動により昭和31年に開設されました。当初は、特車大隊(戦車部隊)が駐屯していましたが、昭和41年に別府の第111特科大隊(203mm牽引砲)が移駐し、以後、第3特科群、西部方面特科隊が主力部隊として駐屯しています。この他駐屯地には、第101特科直接支援隊をはじめ、第368施設中隊、湯布院駐屯地業務隊などが編制され、約1,000名の隊員が勤務しております。

さて、湯布院に所在する部隊は、昭和50年の大分県中部地震をはじめ最近では平成23年の東日本大震災、平成24年の九州北部豪雨などの災害派遣に従事してきました。そして平成15年の第4次東ティモール派遣施設群をはじめ平成27年の第8次南スーダン派遣施設隊まで計7回の国際平和維持活動などにも参加し各種事態に対応するため日夜訓練に励んでいます。

また、西日本最大の演習場である日出生台演習場を管理し、秀峰由布岳を直ちに仰ぐ風光明媚な駐屯地でもあり、隊員入浴のための温泉及び露天風呂を持つ唯一の駐屯地でもあります。湯布院駐屯地の隊員一同は、「地域と共に歩む駐屯地」を目標として掲げ、各種部外行事支援等を通じて地域と深い絆を深めているところであります。

皆様も機会があれば是非、湯布院駐屯地へお越しください。

## 湯布院駐屯地等所在部隊



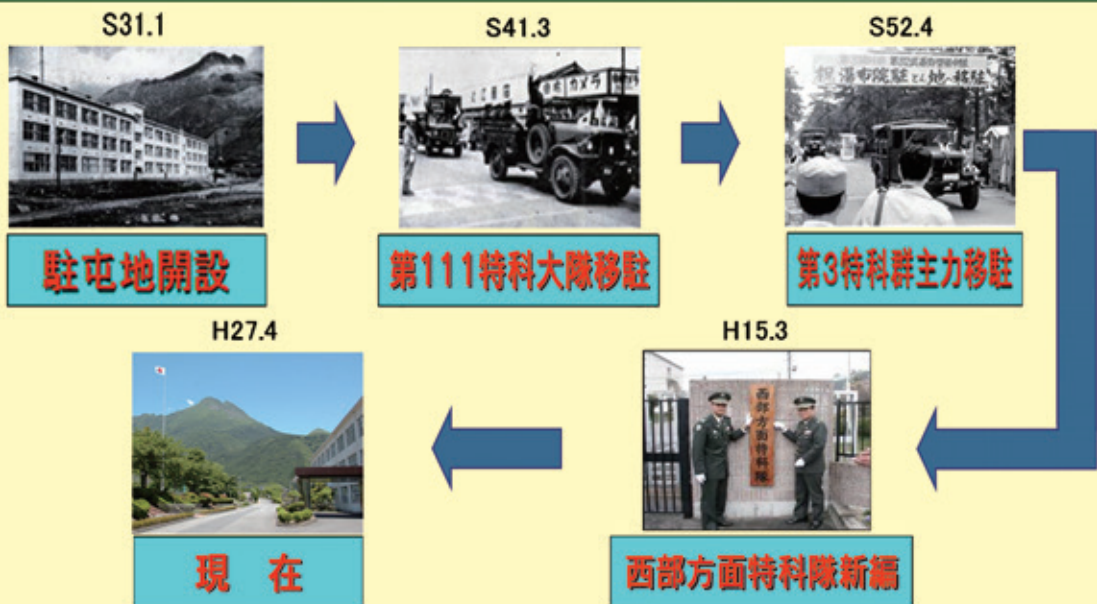


## 陸上自衛隊 湯布院駐屯地

■ 湯布院駐屯地は雄大な由布岳の麓に位置し、湯布院盆地の中の自然環境に恵まれた駐屯地です。駐屯地内に温泉があり日々厳しい訓練を行っている隊員の癒しの場でもあります。



### 駐屯地の沿革



## 日出生台演習場

西日本最大の演習場であり、湯布院駐屯地業務隊より管理されています。  
面積は約5000万平方メートル（東京ドーム約1070個分）  
年間約340日にわたり昼夜のべ約34万人の隊員が汗を流す  
修練の場となっています。

### ～沿革～

明治32年 陸軍砲兵隊の実弾射撃演習場として指定  
明治34年 湯布院、玖珠、九重各町の公有地等を旧軍が演習場として買収  
昭和21年 演習場が連合国軍に接収され射撃を主として使用  
昭和32年 日出生台演習場から米軍の全面引き揚げにより自衛隊が統括  
昭和33年 湯布院駐屯地管理隊で演習場を管理  
昭和37年 防衛庁行政財産に所管換  
昭和62年 九州で初めての日米共同訓練開始  
平成11年 九州で初めての米海兵隊射撃訓練開始



# 駐屯地所在部隊紹介

## 西部方面特科隊

- 西部方面隊の対地上・対海上における火力戦闘の任務を有する部隊です。また、大分県南部（佐伯市・豊後大野市・竹田市・由布市）を災害隊区とする湯布院駐屯地の主力部隊です。

### 本部中隊

- 本部中隊は、特科隊の指揮・通信を担当する部隊です。



### 第112特科大隊

- 第112特科大隊は203mm自走榴弾砲を装備する対地火力戦闘部隊です。



### 第132特科大隊

- 第132特科大隊は多連装ロケットシステムを装備する対地火力戦闘部隊です。



### 第302観測中隊

- 第302観測中隊はレーダー等各種観測機器を装備し、情報収集、観測を担当する部隊です。





## 第101特科直接支援隊

- 各種整備器材を装備し、西部方面特科隊が保有する装備品等の整備回収支援等を実施する部隊です。



## 第368施設中隊

- 各種建設機械や渡河器材等を装備し、陣地の構築や橋を架ける戦闘支援部隊です。



## 駐屯地業務隊

- 湯布院駐屯地の所在部隊及び西日本最大の演習場である日出生台演習場を維持、管理並びに訓練部隊を支援している部隊です。



## 第103施設直接支援大隊 第1直接支援中隊 湯布院派遣隊



## 第304基地 通信中隊 湯布院派遣隊



## 第404会計隊 湯布院派遣隊



## 第134地区 警務隊湯布院 連絡班



## 災害派遣 九州北部豪雨





## 2 自治体紹介



由布市長 首藤 奉文  
(しゅとう ほうぶん)

### 大分県 由布市

「地域自治を大切にした  
住み良さ日本一のまち」



市章

〒879-5498  
大分県由布市庄内町柿原302番地

ホームページアドレス：<http://www.city.yufu.oita.jp/>

由布市のイニシャル「Y」の文字を基調に、豊かな自然の中で伸び伸びと生きる由布市民を象徴的に表現し、橙は太陽、緑は大地、自然に恵まれた由布市をイメージしています。

### 市長あいさつ

由布市は、挾間町・庄内町・湯布院町の合併により、「住んでいる人も訪れる人もいのちの循環を大切にすまち」として誕生し、本年10月に10年の節目を迎えます。

人口3万6千人ほどの小さなまちですが、別名・豊後富士と呼ばれます秀峰・由布岳や紅葉の黒岳、日本名水百選に選ばれた男池湧水群、東洋のチロルと言われる由布川渓谷など美しい自然に囲まれています。また、全国第2位の温泉湧水量湧水を誇る由布院温泉や古くより湯治場として栄えた湯平温泉、日本三大薬湯の一つとして特に皮膚疾患に効果があると言われます塚原温泉など、豊かな自然と豊富な温泉に恵まれた“まち”です。

また、郷土芸能も盛んで、早いテンポと勇壮な舞を特徴とします『庄内神楽』と迫力ある『ゆふいん源流太鼓』の演奏も人々を魅了し虜としています。

由布市を訪れたことがある方、これからの方にも折にふれ、由布市の魅力を堪能していただければ幸いに存じます。皆様のお越しをお待ちしています。



#### ▲ 春の由布岳

標高1,584mの由布岳は、双耳峰を持つ美しく荘厳な姿から「豊後富士」と呼ばれ、古くから山岳信仰の対象として崇められています。

由布市役所宣伝部の主任として由布市をPRするため毎日奮闘しています！由布市の食べ物がおいしいので、最近ちょっと太り気味になっています。



ゆふキャラ「ゆーふー」

頭の形は、由布市の地形、口の形は由布(YUFU)のイニシャル・Y、体の色は市章(ししょう)と同じオレンジとグリーンのうさぎっぽい謎の生き物。

#### ▼ 庄内神楽

神楽の里、由布市庄内町では5～10月の第3土曜日(8月のみ第2土曜)の18時から庄内の神楽座が持ちまわりで月1回の定期公演を行います。



#### ▲ 由布川渓谷

水の浸食によって作り出されたためらかな岩肌が蒼生す幻想的な光景は人々を魅了しています。

#### ■ 自衛隊とのかかわり

湯布院駐屯地の皆様には、由布市内の様々なまつり・イベントへのご協力や、地域の美化清掃活動などに積極的な取り組みをいただいておりますことを、この紙面をお借りして心から感謝申し上げます。



はさま未来館での春風コンサート



湯布院温泉まつり



ゆふいん盆地 SPA 健康マラソン



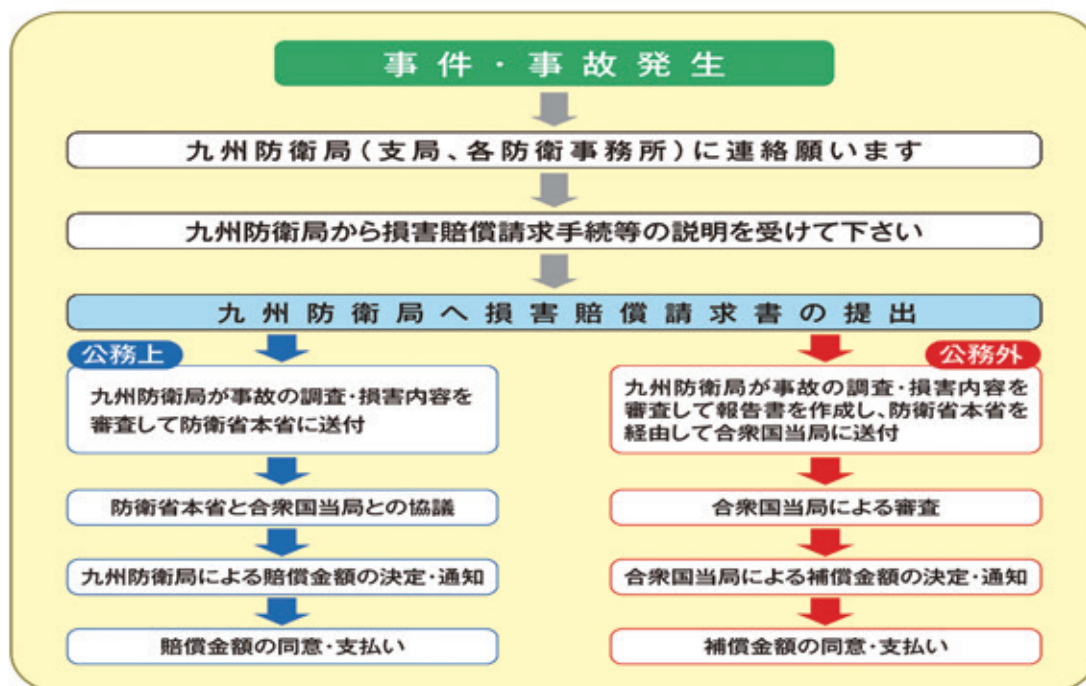
## ③ 九州防衛局業務紹介

### 管理部業務課

九州防衛局では、米軍等の行為によって被害を受けた方々への損害賠償等の業務を行っています。

### 米軍等の行為に係る損害賠償手続き

日本国に駐留している米軍人・軍属の行為によって、国民の身体及び財産に被害を受けられた場合には、受けた損害について「日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第六条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定」第18条の規定に基づき、損害賠償等を請求することができます。



- 米軍等の行為が**公務上**の場合（地位協定第18条第5項）
  - ・被害を受けた損害額を**日本国政府**が支払います。
  - ・損害賠償金を請求できる期間は、事故が発生したときから**3年間**です。
- 米軍等の行為が**公務外**の場合（地位協定第18条第6項）
  - ・原則として、交通事故の場合における保険解決のように直接加害者との間で示談解決することになりますが、**示談により解決が困難な場合**、加害者に変わって合衆国政府が補償金の額を決定して支払います。
  - ・補償金を請求できる期間は、事故が発生したときから**2年間**です。

※ 米軍人・軍属が運転する私有車両（Yナンバー等）との交通事故の場合は、相手が加入している任意自動車保険の保険会社名・保険番号などを確認して、保険会社等へもお問い合わせ下さい。

問 い 合 わ せ 先	九州防衛局	業務課事故補償係 当直室	福岡市博多区博多駅東2-10-7 (夜間・土日・祝日の連絡先)	092-483-8821 092-483-8832
	熊本防衛支局	業務課業務係	熊本市東区東町1-1-11	096-368-2172
	佐世保防衛事務所	業務課業務第2係	佐世保市木場田町2-19	0956-23-3157
	別府防衛事務所	業務係	別府市大字別府3051-1	0977-21-0215
	宮崎防衛事務所	業務係	宮崎市中村東1-2-29	0985-54-1658



■ 施設発生物品等の管理及び処分業務  
(熊本防衛支局管轄区域を除く)

自衛隊施設及び駐留軍施設の工事から生じる鉄屑等の物品の管理及び処分を行っています。



売り払いのため保管されている鉄屑等

■ 米軍への調達支援業務

米軍が九州局管内で訓練を実施する際、米軍からの要求に基づき、訓練で米軍が必要とする車両や事務用機器などの必要な物資等について、米軍に取扱業者を紹介したり、局が米軍に代わり調達するなどの調達の支援を行っています。



実弾射撃訓練に伴う簡易トイレ設置状況(日出生台演習場)

# 4 インフォメーション

## 第29回防衛問題セミナー開催のお知らせ

開催日：平成27年7月6日（月）  
18：30～20：30（開場 18：00）

会場：北九州国際会議場メインホール  
(北九州市小倉北区浅野3丁目9番30号)

テーマ：西空のかなた ～Eternal Blue Sky～  
第1部：西部航空方面隊 司令官 丸茂吉成（空将）講演  
「我が国周辺の軍事情勢と西部航空方面隊の役割」  
第2部：西部航空音楽隊 ミニコンサート  
「未来へ ～永遠の蒼空～」



第29回防衛問題セミナー参加申込書	
※ 敬請注意	
1. 氏名	
2. 所属	
3. 職種	
4. 電話番号	
5. 郵便番号	
6. 住所	
7. 申込希望の部	
8. 申込希望の席	
9. 申込希望の人数	
10. 申込希望の理由	
11. 申込希望の理由	
12. 申込希望の理由	
13. 申込希望の理由	
14. 申込希望の理由	
15. 申込希望の理由	
16. 申込希望の理由	
17. 申込希望の理由	
18. 申込希望の理由	
19. 申込希望の理由	
20. 申込希望の理由	

定員：500名（入場無料・事前申込制）  
※申込希望の方は、電話、FAX又はメールで申込みをお願いします。  
(定員になり次第締め切らせていただきます。)

連絡先：九州防衛局 地方調整課 地方協力確保室  
TEL：092-483-8816 FAX：092-476-1927  
E-mail：seminar@kyushu.rdb.mod.go.jp

九州防衛局では不測の事態に対応するため、夜間・休日を問わず連絡体制を確保しております。

**夜間及び休日の連絡先**

電話：(092)483-8832 FAX：(092)472-1959

・平日は17時15分から翌朝8時30分まで、休日は終日。  
・上記以外の時間帯は各課室直通電話へご連絡下さい。  
<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>